

# SANOTAN

キャンパスライフは、  
やっぱり楽しくなきゃね！

さのほんだいがくたんきだいがく  
佐野日本大学短期大学  
for International Students

佐野日本大学短期大学留学センター 広報誌

2022 Vol. 03



留学生

GARALLY

OUR CAMPUS LIFE

キャンパスライフをお届け！

INTERVIEW

短大から4年制大学へ

編入学試験合格体験談

週1

シューイチ国際交流

~SANOTAN Tea Time~

# シューイチ国際交流

週1

~SANOTAN Tea Time~

## SANOTAN Tea Timeってなに？

私たちの大学では、新型コロナウイルスの影響の中であっても、学校の中でさまざまな国の学生や先生と交流できる機会を作っています。週に1回、先生や学生という立場、国や言葉や人種などのあらゆる壁（かべ）をこえて、ゲームや音楽、楽しいひとときを過ごすーそれがSANOTAN Tea Timeです！

## INTERVIEW

いつか、  
自分のルーツを  
肌で感じてみたい  
と思った

グローバル・イングリッシュフィールド2年 エドアルドさん



みんなでゲームを楽しんでいます



みんなでスペイン語を勉強中♪

## 「やさしいスペイン語教室」の先生をやって、感じたこと

私は両親がペルー出身で、日本で育ちました。家ですけれど、教える立場になったら本当にあつという間はスペイン語、外では日本語を使っています。スペイン語をだれかに教えたのは、このSANOTAN Tea Time 先生

が初めてです。何を教えようか、すごく考えて準備したんですけど…とても緊張しました。でも、すごく楽しかったです。

実際に先生役をやってみてびっくりしたことは、授業ってすごく短いんだな！ってことです。いつも

授業を受けているときは、授業がすごく長く感じるんですけど、教える立場になったら本当にあつという間でした。それにすごく頭を使いました。学んでいる人の気持ちを考えたり、授業の雰囲気を作ったり。先生

は本当にたくさんのことを考えながら教えなきゃいけないんですね！そして相手をリスペクトしてコミュニケーションをとる。これはすごく大事なことなんだということがよくわかりました。

## 自分のルーツを実際に肌で感じてみたいー

今回のTea Timeに来てくれた学生や先生たちは国籍がみんな違って、こんなに多くの国の人々が、自分が持っているペルーの言葉や文化に興味を持ってくれたことがすごくうれしかったです。

だって、自分の文化や社会があって、自分の言葉があれば、それだけでも十分生きていけるじゃないですか。それなのに、自分の世界から出て、他の文化に興味を持って、しかもお互いに世界が広がったってということが、すごいでしょ？

それから、実は私は日本で生まれてから、一度もペルーへ行ったことがないんです。みんなに聞かれるペルーのことは、全部両親や仲間から聞いたことしか知らない。だから、いつか海外へ行けるようになったら、ペルーへ行って、実際に自分の目で見て、自分自身のルーツを感じてみたいです。

She is from the U.S.

He is from China.



『音楽の日』の楽器演奏

# 短大から

# 4年制大学へ行く という選択

リ オウオウさん  
日本大学国際関係学部 合格

**編入学**とは、短大などを卒業した後、大学の3年生（または2年生）から4年制大学に入学することです。佐野日本大学短期大学では、このような編入学を希望する学生に、編入学試験に向けたサポートをしています。

また、たくさんの4年制大学、特に日本大学と連携（れんけい）をとって、進学に向けて編入に必要な科目やサポート授業もあります。特に外国人留学生には担任、担当講師、留学センターのスタッフが個別に支援しています。



## 合格体験談

—国際関係を学びたいと思った理由は？

色んな人と、ふれ合いたいと思ったからです。私は、ここ（さのたん）に来る前はすごくネガティブな性格でした。いつも自分にプレッシャーばかりかけていて、何かをやろうとしても、自分には無理だと思うこともすごく多かったです。

でもこの学校に来て、色んな国の、色んな人出会いました。特に英語の先生！「なんてポジティブで明るくて、周りの人まで元気になっちゃうようなステキな人なんだろう！私もこうなりたい！」って思いました。ほかにも日本のドラマや、本も読みました。

色んな国の魅力的な人や文化、価値観に出会って、こんなに前向きな生き方があるんだなあって、すごく刺激（しげき）を受けました。

## —どんな試験対策をしましたか？

最初に「受験勉強、ちゃんとやらなきゃ！」と思ったきっかけは、2年生になったばかりのころ、先生（留学センターの先生）がキャリア教育の時間に、進路のお話をしてくれた時ですよ。

編入試験の小論文試験の例題を一緒にやって、先生の解き方と考え方、それから小論文を書くために必要な勉強について教えてくださいましたよね？あの時、自分の知識や力が全然足りなくて、これは本気でやらないといけない！って、本当に思いました。

小論文の試験対策は、書くために必要な知識や考察する力をつけるために、毎日日本語でニュースを聞くようにしました。それに、留学センターで先生にお勧めしてもらった時事問題の雑誌などは、何度も読み込んで、必ずその読んだものに対する自分の考えを持つようにしました。おかげで、小論文は本番のとき、すぐに考えをまとめることができました。英語の試験は、…実はちょっとだけ油断していました（笑）。過去問は早めにやったほうがいいと思います。時間配分は本当に大切だから。

面接も、担任の先生と本当にたくさん練習しました。



得たものは、  
前向きに自分と向き合い  
進む勇気

## —「さのたん」に来て2年間。 ここで得たものは何ですか？

私がこの短大で得たことは、やっぱり「前向きな気持ち」です！色んな先生や、色んな国の人、友達と出会って、自分の価値観が変わったと思います。そして、受験で辛かった時、本当に色んな人たちに支えてもらいました。

今は何事にも「まずはやってみよう」という勇気を持てるようになりました。以前は失敗が怖くて、一歩踏み出すことがとても怖かったけれど、思い切ってやってみると、必ず自分の世界は広がっていく。自分が正しいと思うことを行動に移して、一つ一つ確実にやり続けていけば、必ず結果が出るということを学びました。

さのたん

# 留学生の2021年度進路状況

編入学合格率

100%

就職内定率

100%

\*過去3年間の主な進学先\*

日本大学、国土館大学、作新大学、城西国際大学、  
創価大学、大正大学、東海大学、帝京大学など

# OUR CAMPUS LIFE

介護福祉士になるために…  
介護福祉士フィールドの学生が  
車いすの使い方を勉強しています。



## 子ども英語教育実習

授業で子どもたちに英語を教える方法について学び、実際に、市内の公立小学校へ行って、授業をします。子供たちが楽しく英語を学んでくれたら、とてもうれしいですね！

## お料理も授業で！

おしゃれなカフェで出てくるような、オムライスやカレー、パスタはもちろん、おいしいコーヒーや紅茶のいれかたまで、授業で教わります。日本食も作れるようになりますよ！



## いつも本気！スポーツの授業

スポーツの授業は、フィールドごとに分かれていないので、色々な学生とコミュニケーションがとれるチャンスです。フットサル、キンボール、バスケットボール、卓球…身体を動かすって楽しいですね！

## 「先生、ちょっとお話しませんか？」

サロン・ド・アカデミアというお部屋があります。学生たちが、英語の先生たちや留学生担当の先生と、いつでも話せる場所です。勉強の相談はもちろん、気軽に話をしたり、悩みを相談してみたり。中には、先生たちをテーブルゲームにさそって一緒に遊んでいる学生もいます。「ちょっと話してみようか」が、いつの間にかステキなひとときになっていきますよ！





SANO NIHON UNIVERSITY COLLEGE

# 佐野日本大学短期大学

〒327-0821

栃木県佐野市高萩町1297

TEL 0283-21-1200

nyushi@sano-c.ac.jp



SANOTAN.IE

WWW.SANOTAN-INTERNATIONAL.COM

